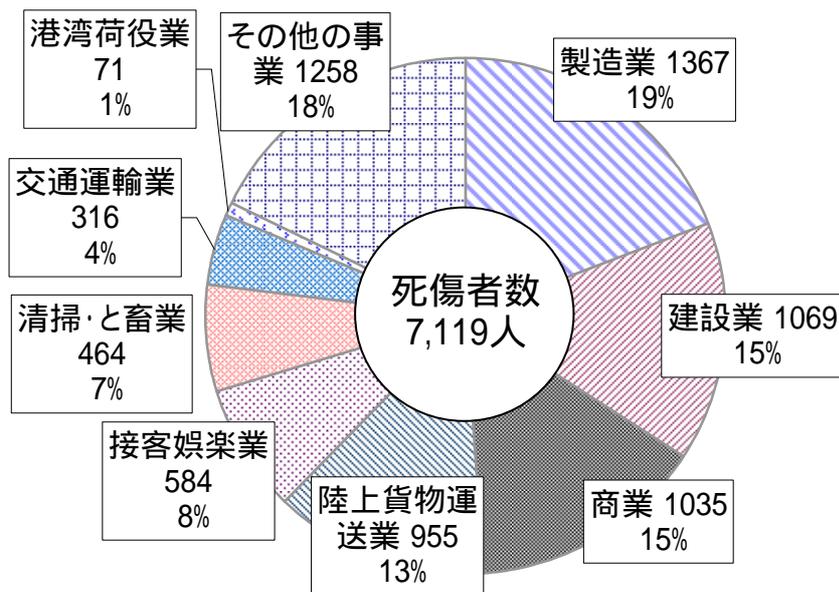


業種別災害発生状況

休業4日以上死傷者数7,119人を業種別に見ると、製造業が最も多く1,367人(19%)となっており、次が建設業の1,069人(15%)、商業の1,035人(15%)と続き、この3つの業種で、全体の約半数を占めている。(図1)平成20年は建設業の件数が大幅に減少した。

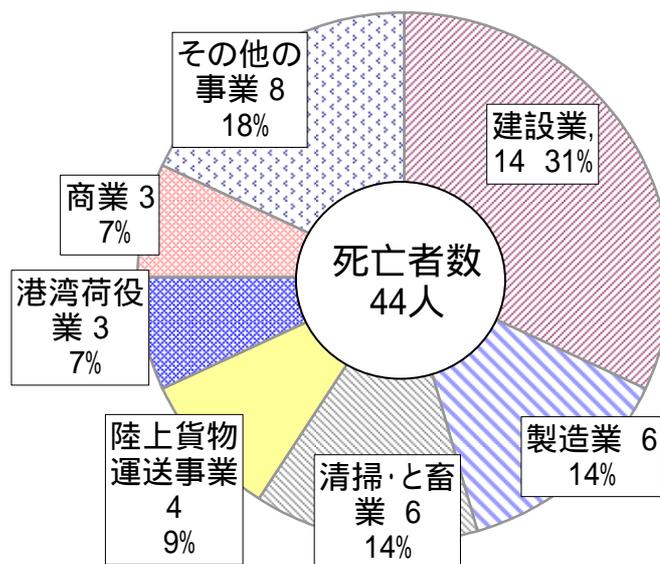
死亡者数44人を業種別に見ると、建設業が最も多く14人(31%)、次いで製造業の6人(14%)、清掃・と畜業の6人(14%)となっており、この3つの業種で、全体の約60%を占めている。(図2)

図1 業種別休業4日以上死傷者数



(平成20年神奈川労働局労働者死傷病報告)

図2 業種別死亡者数



(平成20年神奈川労働局労働者死傷病報告)